




就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ぶうしすてむ	事業所番号	3810101935
住所	愛媛県松山市木屋町3丁目12-7	管理者名	川崎 壽洋
電話番号	089-923-5002	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 事業所及び愛媛県内</p> <p>実施日程 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>あいサポーター研修会の講師、研修動画の作成、ホームページの作成・更新など</p> <p>利用者数 等 7名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>講師陣(10/14撮影)</p>  <p>リモート講演中の石川講師(10/29)</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 利用者との交流</p> <p>地域にとってのメリット 障がいに対する理解が深まる</p> <p>対象者にとってのメリット やり甲斐・達成感</p>	<p>成果物の写真</p> <p>あいサポーター研修会（令和4年度 第1回）R4.7.14開催</p>  <p>障がいを知り、障がいのある方が暮らしやすい地域共生社会を目指す「愛顔（えがお）のあいサポート運動」の第1回あいサポーター研修が、7月14日（木）、愛媛県総合社会福祉会館で開催されました。当日は、自らも障がい者である特定非営利活動法人ぶうしすてむ理事長の川崎壽洋氏を講師に招き、日本旅館協会愛媛県支部会員ほか関係者、県社会福祉事業団職員、県社会福祉協議会職員など約30名が受講しました。</p> <p>研修では、「あいサポート運動と愛媛県の現状について」と現状説明、障がい特性を学ぶDVDを視聴、障がい当事者である講師の講話へと続き、最後に簡単な手話講座を行いました。</p> <p>川崎講師は講話の中で、「障がい者用駐車場で一般の人が利用しないようにする三角コーンを動かすのが大変」「点字ブロックは視覚障がい者には必要だが、車いすの人には振動が負担になる」など日常で困る場面を紹介し、物理的・制度的な面と情報伝達や意識に関する社会的障壁を取り除くことが必要と訴えました。</p> <p>さらに、「今日から皆さんには、可能な範囲で「サポートバッジ」を着用していただき、それぞれの職場・地域等で、何か困っている方を見つけた際には、ちょっとした手助けを実践していただければと思います。」との受講者に向けたコメントがありました。</p> <p>「あいサポート運動」は、研修等を通じて、障がいのある方が手助けを求めやすい環境を作り、誰もが暮らしやすい社会を目指します。</p>
<p><成果></p> <p>障がいを理解し、ちょっとした手助けや配慮を実践し、暮らしやすい地域社会（共生社会）を一緒につくっていく</p> <p>実施した結果 「愛顔のあいサポート運動」の研修講師をしたり、</p> <p>得られた成果 配信用の動画作成、ホームページの作成・更新等を行い、</p> <p>課題点 県内の企業や団体・個人あわせて約1,700名の方に受講していただき、あいサポートバッジや愛顔の接遇マニュアルを配布し、障がいに対する理解が深まった。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>さまざまな障がいに対する必要な配慮の紹介動画の視聴や簡単な手話講座の動画を見ながら実際に手話を体験してもらうことで、より具体的に理解が深まった。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>令和4年度から愛媛県ではじまった「あいサポート運動」ですが、ホームページの作成や更新、動画の撮影・編集、あいサポーター研修の講師の手配までしていただき、とても助かりました。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>令和5年度以降も「あいサポーター研修」を継続して行くのですが、企業や団体だけでなく、こころのバリアフリーに興味のある個人の人にも受講していただき、より多くの人に障がいのことを知っていただき、ちょっとした手助けや配慮が気軽に実践できる、誰もが暮らしやすい共生社会を実現したい。</p>			
連携先企業名	公益財団法人愛媛県身体障害者団体連合会	担当者名	事務局長 渡部 一彦